

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 秀章

副会長 田中 英子

幹事 寺内 忠正

会計 常世田 祐一

2019-2020年度 RI会長テーマ

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

第3049号(2019年7月17日発行)

今週のプログラム

「ガバナー補佐訪問」

第8グループガバナー補佐 石井 哲也様

前回例会報告(7月10日)

点鐘：宮内 秀章会長



ロータリーソング：我等の生業

四つのテスト唱和

ビジターなし

会長挨拶

皆さん、こんにちは。まず初めに、先週からの活動を報告致します。

7月6日(土) 社会を明るくする運動に神津社会奉仕委員長をはじめ8名で参加してまいりました。当日は残念ながら雨のため行進は行われませんでした。銚子市保健福祉センターの会場に於きまして内閣総理大臣メッセージ伝達式、ジュニア・ポリス委嘱状交付式・千葉県警音楽隊による演奏という内容で行われました。中でも、ジュニア・ポリス委嘱状交付式での子供たちの姿がとても初々しく印象的でした。

つづいてもう一点報告です。銚子市文化会館前に40周年記念に植樹しました蘇鉄ですが、枝が伸び、花壇も雑草等で荒れてしまっていたところ、伊藤浩一会員のご厚意で綺麗に手入れをして下さ

いました。改めてお礼申し上げます。

さて、私は先週の今年度第1回目の例会にて初めて点鐘をさせていただきました。思いの他この鐘を鳴らす儀式が非常に重圧感と難しさを感じました。そこで今日は点鐘について少しお話しさせていただきます。

日本のロータリークラブでは、例会に限らず色々な会合に於いて点鐘に始まり点鐘で終わるわけですが、世界的に見ますと全てが点鐘するわけではないようです。外国ではCall to Order(お静かに願います)と発言してから始まったり、またお祈りの後や木槌を叩いたり様々なようです。

では日本ではいつ何処で始まったのかということは、はっきり分からないそうですが一説には1920年ころ東京クラブが使ったのが始まりで、あとは右に倣えとなったのではないかとされているそうです。ちなみに、この点鐘は英語でShip's bellまたはTime Bellと言い、大航海時代に船上で時間を知らせる鐘だったようです。時計の無かった当時は、航海の最中に時刻を知ることが出来たのは、太陽の高度が最大になった正午だけで、以降30分毎に砂時計をひっくり返しながら時刻を計っていたそうです。そして砂時計をひっくり返す度にベルを鳴らし、船内に時間を知らせていたそうです。

いずれにしてもこの点鐘という儀式、時間に厳格で、一つのケジメをつけるということで正にロータリークラブに相応しいものだと感じました。

本日は、五大奉仕委員長の就任の挨拶であります。この委員長の一年の事業計画こそが今年度の成果に繋がると言っても過言ではないと思っております。今年度の各委員長、非常に個性の強い方々



第2790地区

ガバナー 諸岡 靖彦 (成田RC)

広報・会報委員会

委員長 石毛 英俊 副委員長 山崎 芳樹

委員 大岩 將道

です。ぜひお話しに期待しましてわたしの挨拶といたします。
ありがとうございました。

臨時理事会報告

1) 18-19 年度決算案の件 …承認

幹事報告

【週報拝受】館山RC、佐原RC

【活動計画書拝受】館山RC

1. 『クラブの運営』ページ復旧のお知らせ
2. ロータリー全国囲碁大会案内
3. 風の便り vol.4
4. 第 43 回RYLAセミナー開催のご案内
5. RLI 通信 2019 年 7 月号 Vol.2
6. 2019-2020 年度米山記念奨学会 上期普通寄付金のお願い
7. 地区寄付リポート
8. ロータリー財団セミナーのご案内
…ガバナー事務所
9. 解散のご挨拶 …茂原東RC
10. 2019 年度CISフォーラムの開催について
…千葉科学大学
11. お礼状
…第 69 回社会を明るくする運動推進委員会

【例会変更】

佐原香取RC

7 月 15 日(月)定款第 8 条第 1 節(C)により休会
22 日(月)1000 回記念例会 寿茂登

小見川RC

事務局住所変更のお知らせ

7 月 31 日(水)休会 定款第 8 条第 1 節(C)のより休会
成田空港南RC

7 月 11 日(木)夜間移動例会 田中商店
点鐘 18 時

18 日(木)休会

会員の記念日

結婚記念日	石毛 英俊会員(7 月 7 日)
入会記念日	松本 恭一会員(7 月 4 日)
	鈴木 達也会員(7 月 5 日)
	高瀬 幸雄会員(7 月 6 日)
	杉山 俊明会員(7 月 7 日)
	富永 泰夏会員(7 月 9 日)

ニコニコBOX

◇神津裕之社会奉仕委員長



第 69 回社会を明るくする運動、雨天によりパレード中止にもかかわらず式典に御参加いただきありがとうございます。

◇五大奉仕委員長

本日卓話を致します。1 年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

卓 話

＝五大奉仕委員長就任挨拶＝

クラブ奉仕委員会 田中 英子委員長



本年度、クラブ奉仕委員長を仰せつかりました田中でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

先週より宮内秀章会長年度がスタート致しましたが、他人事とは思えず、物凄い重圧感に、身の引き締まる思いで新年度を迎えました。

さて、本年度、宮内会長の重点目標の 1 つに「会員相互の親睦と地域への奉仕」があります。「親睦を深めることにより、会員同士の意見交換をする場が増え、情報を得ることができ、知識を深め、今まで以上にロータリーを楽しむことは、クラブの活性化、魅力あるクラブ作りにつながられる。」という宮内会長の考えを踏まえますと、それはまさに、四つの小委員会からなる、クラブ奉仕委員会が中心となって担うべき重責だと感じております。

クラブ奉仕について、ロータリークラブ定款には、「クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員がとるべき行動にかかわるものである」と明記されております。

簡単に言えば、クラブ奉仕委員会は他の 4 つの委員会とは違い、主にクラブ内活動を中心とする、会員のための委員会だということです。

では、クラブ内活動を活性化するにはどうしたらよいのだろうか…と、考えたとき、最も重要なキーワードは「情報の共有」ではないかと思います。情報は複数の会員で共有することで、新しい発想につながります。「情報の共有」は、クラブをさらに成長させるために必要不可欠な要素であることは間違いありません。そこで、本年度、クラブ奉仕委員会は、各小委員会との「情報の共有」を大切にし、会員の皆様が楽しめる、魅力あるクラブ作り積極的に取り組んでいきたいと思っております。

また、本年度クラブ内活動を多方面から盛り立ててくれる小委員会の委員長には、石毛充例会運営委員長、米岡孝親睦活動委員長、佐藤直子会員増強委員長、石毛英俊広報・会報委員長という、強力なメンバーが揃っております。

例会の卓話の充実や、家族を交えた親睦、5 名の会員増強、そして、会報へ「最低一会員一投稿」等充実した活動計画となっております。ただ、これらの計画も会員の皆様のご参加、ご協力がなければ実現することはできません。

最後に、一番大事なこと、会員の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げまして、クラブ奉仕委員長就任挨拶と致します。一年間どうぞよろしくお願い致します。

職業奉仕委員会 大里 忠弘委員長



(代読)
金島弘職業奉仕副委員長

マーク・ダニエル・マローニーRI 会長は、ロータリーの礎は「つながり」であり、ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強く末永い関係構築ができる確固とした使命と構造がある。ロータリーは家族である。が、会

員組織の構造やリーダーシップの要求などで、家族との時間を犠牲にしなければならないこともあり、今日の若い職業人にとって合う組織ではなくなっている。家族との時間を補うような経験ができ場であらなくてはならず、クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人ロータリー奉仕に参加できるようになる、と述べています。今年度、宮内会長も、親睦を重んじると、会長方針で述べており、職業奉仕により、会員どうしがつながれるか、地域、家族とどうつながれるか、考えてゆきたいと思います。

昨今、国際ロータリーは、職業奉仕から、個人個人の活動による奉仕からロータリー財団を中心に寄付による奉仕団体を目指しているような、そして、日本のロータリーもその様な意見が多くなってきていると感じます。職業奉仕委員会は職業奉仕を元に地域社会とつながり、家族とつながりたいものです。

今年度「出前教室」は銚子六中から申し込みがあり、12月実施の予定です。また、例会にて「ロータリーの目的」「四つのテスト」を唱和します。何かと皆様のご協力を頂くこととなりますので一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 神津 裕之委員長



今年度社会奉仕委員長を勤めさせていただきます。よろしくお願いいたします。当委員会は副委員長に永澤会員、唯一の小委員会であり、唯一の地域・環境保全委員長に同じく永澤会員、副委員長に泉会員、そして桜井、常世田会員、私を含め5名

で担当させていただきます。

私は、2016年10月の入会で経験不足、知識不

足であり、まだまだロータリーアンとして未熟ではありますが先輩諸氏のご指導をいただきながら重責を全うさせていただきます。

7月6日(土)「社会を明るくする運動」の式典、駅前花壇の水遣りなどすでに本年度の活動が始まっております。また、次週18日、19日には、夏の交通安全運動の薄暮街頭監視などを手始めに各種奉仕活動が予定されておりますので今年度活動計画に提案したとおり積極参加をお願いします。次に、これまで行われた植樹事業(継続)の現状を簡単にご報告し就任の挨拶といたします。

1、青少年文化会館前の蘇鉄

よく手入れがされておりました。後で聞きますと伊藤会員がなされたと聞きました。

2、中央公園の桜

年次大会記念「友愛のシンボル」として65本の桜が植樹されていますが開花の時期で無いため、他の樹木に埋没していました。来春の開花時を楽しみにします。

3、ふれあい広場のアメリカン・ディゴ(海紅豆)

紅い花が沢山咲き、広場の中央にきれいに選定されていました。(地元有志によるボランティア)

3、銚子駅前花壇

きれいに花が咲いていました。手入れが行き届いていました。前任の委員会の皆様お疲れ様でした。

5、猿田神社ロータリー憩いの森

ポールハリス5世の月桂樹、会員有志の桜、例会3,000回記念植樹の藤棚等、下草に覆われてはいましたがそれぞれの開花時が楽しみです。

今年度も、クラブとして継続してきた事業の実施ならびに「地域への奉仕」の実行に向けて会員各位のご意見をお聞きし、新たな事業化を検討します。よろしくご協力をお願いします。

国際奉仕委員会 宮内 龍雄委員長



今年度、国際奉仕委員会

委員長を拝命いたしました、

宮内です。我が銚子ロータリー

クラブは、伝統的に国際奉仕活動

を活発に行って参りました。古くはWCSに

積極的に参加をし、WCS廃止後は

クラブ独自に地区補助金等を使った、

フィリピンミンダナオ島の盲学校支援

やストリートチルドレンの支援等、

様々な活動を継続して現在に至って

おります。本年度マーク・ダニエル・マローニー

国際ロータリー会長によるテーマは「ロータリー

は世界をつなぐ」であります。これは正しく、国際

奉仕活動に合致しているものと考えます。本年度

は早速、7月25日よりモンゴル、ウランバートル

で開催される米山学友会「絆 in モンゴル」世界大

会に当クラブより、大量7名の参加を予定しています。

宮内秀章会長の指示により、友好クラブのミンダナオ「サウスダバオ RC」とのコラボによる奉仕活動を模索しています。又、2020年6月6日～10日にハワイ、ホノルルで行われる、RI国際大会にも参加者を募って参りたいと思います。

銚子 RC の皆様におかれましては、傍観者ではなく、様々な奉仕活動を中心に参加、協力をお願い申上げて就任挨拶とさせていただきます。

青少年奉仕委員会 松本 恭一委員長



本年度青少年奉仕委員会委員長を拝命するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私が今まで携わった青少年関係の委員会は、2012-13年度新世代育成委員会(当時)委員長の一年間のみです。同時に地区 RYLA

委員会に出向しまして、オリエンテーションを2泊3日鴨川で行ったと記憶しています。大変な事業でしたが、多くの青年たちと語り合えたこと、いい思い出として残っています。

この RYLA を始め、ロータリーには多数の青少年に対するプログラムが用意されています。身近な例として、米山奨学生・交換留学生ですが、他にも多数の留学制度・奨学金制度・各種プログラムがあります。それは、青少年を育成することはロータリーにとっての大きなテーマであることの現れであり、ロータリーに限らず青少年のポテンシャルを引き上げ次世代に繋げていくことは、我々大人にとって最も大きな使命であると考えます。

そこで本年度の当委員会の活動ですが、一つは、RAC 小委員会によりアクトを活性化するためのバックアップすることです。目的ははっきりしていますが、その結果を残す為に小委員会一丸となり活動していただけたらと思います。もう一つは、多数の継続事業の他にひとつ新規事業を行うこと。宮内会長の本年度方針に「子供たちに地元銚子の歴史・素晴らしさを再確認してもらい地域の活性化につなげていきたい。」という言葉があります。これは青少年奉仕委員会で何かやってくれというメッセージであると勝手に解釈させていただきました。そこでひとつの案として、小学生高学年向けの小冊子「銚子の成り立ちについて」を作成し配布しようかと考えています。先日放送されたブラタモリの内容に触発されました。

まだ案の段階で決定しておりませんので、これから委員会で揉んでいきます。皆様方におかれましても相応しい案・意見等ございましたら遠慮なく申し付けていただくことをお願いしまして、就

任挨拶とさせていただきます。一年間よろしくお願ひいたします。

【出席報告】

会員総数 39名 出席計算 35名

出席 25名 欠席 10名

出席率 71.43%

欠席者：淵岡君・石毛(英)君・村田君
大岩君・大里君・信太君・須永君
鈴木君・高橋宏明君・富永君

【M U】

7/13 財団奨学生オリエンテーション

大里君・島田君・高瀬君

R 財団委員会報告

7/13 (土) 千葉の東天紅にて財団奨学生のセミナーが開催され、グローバル補助金奨学生の工藤幸介さん、カウンセラーの高瀬会員、大里会員、島田で参加してきました。

工藤さんは聡明で素晴らしい青年です。スイスへ二年間の留学となりますが、皆さんでバックアップをしていただければと思います。

R 財団委員長 島田洋二郎



工藤幸介さん

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥15,000	計	¥64,000
スモールコイン	¥—	計	¥2,600
米山 BOX	¥2,400	計	¥2,400
希望の風	¥—	計	¥27,000

次週 (7月24日) プログラム
「スリランカの生活と日本の生活の違い」
米山奨学生
ウィーラッペルマ、ヴィクム デルシャン様

お弁当：茂利戸家 (鰻重)